

令和2年度第4回常滑市教育委員会定例会

令和2年7月16日（木）

午後1時30分

市役所4階第3会議室

1 開会 午後1時30分

2 前回定例会会議録の承認

「承認」

3 会議録署名者の承認

「渡辺慶太郎委員」

4 出席委員

久田孝寛委員、渡辺慶太郎委員、梶田幸司委員、藤田幸恵委員、土方宗広教育長

5 欠席委員

なし

6 教育長の報告事項

それでは、教育長の報告事項につきまして、6月18日の定例会以降の教育委員会の動きをご報告いたします。

まず、6月23日に、市議会協議会がありました。教育委員会に関する付議事件・報告はありませんでした。

6月24日には、外部評価員として、名古屋大学の河野明日香（かわの あすか）准教授と元・青海中学校長の中山和久（なかやま かずひさ）先生にお越しいただき、「教育委員会点検及び評価に関する会議」を開催しました。お二人の外部評価員からは良い評価をしていただきましたが、その言葉に甘えることなく、昨年度の取組を真摯に分析し、今後に生かしたいと思えます。

6月25日には、定例の校長会議を開催しました。市内に新型コロナウイルスに感染している方がいない状況を踏まえ、たとえば1mの距離を確保できれば、グループでの活動をしてよいなど教育活動の制限を緩和していくことを確認し、7月8日に教育委員会から各学校に関係文書を送付いたしました。

7月4日（土）には、常滑市ジュニア吹奏楽団の総会に市長とともに出席し、挨拶をさせていただきました。新型コロナウイルスの影響で1か月半遅れの総会ではありましたが、10名程度の新入団員を迎え、やる気に満ちた子どもたちの表情を見て大変うれしい気持ちになりました。12月に開催予定の定期演奏会が今から非常に楽しみです。

7月7日には知教協幹事会が行われ、新型コロナウイルス感染防止のため、2学期以降に予定されていた学校訪問や各種研修会についても、1学期同様、中止することを決定いたしました。教育委員会としましては、学校訪問が中止になった分、毎学期、すべての学校を巡回し、教育活動の様子を点検・確認することとし、1学期について

は、本日までに7校の小中学校を巡回しました。

7月10日には、尾張部都市教育長会議が東海市で開催されました。一堂に会するのは今年度初めてでした。どの市教委も4・5月における小中学校の臨時休業への対応に苦慮したことがよくわかりました。なお、来年2月4日に開催される尾張部都市教育長会議は、常滑市で開催されます。他市の教育長に失礼のないよう準備をしていきたいと思えます。

7月15日には、愛知県史跡整備市町村協議会役員会・総会に出席するため、みよし市のおかよし交流センターに行きました。総会終了後、以前、常滑市立陶芸研究所にお勤めいただき、現在は、みよし市文化財保護委員をしております赤羽一郎（あかはね いちろう）氏の講演を拝聴いたしました。講演を聴き、改めて、産業遺産や戦争遺産の保存と活用のバランスの大切さを感じました。

そして、本日16日は、朝、交通事故防止を目的とした早朝巡回で、市の広報車に乗り、市内を1時間ほど回りました。登校する小中学生の姿や、小中学生を見守る地域の方々の姿をたくさん拝見し、感謝の思いで一杯になりました。

報告は以上でございます。

本日の定例会は、4つの議案が予定されております。よろしく願いいたします。

7 議題 付議事件

議案第1号 常滑市公民館運営審議会委員の委嘱について

生涯学習スポーツ課長：資料に基づき説明。

教育長：何かご質問ございませんか。

委員全員：ありません。

教育長：お認めいただけますか。

委員全員：異議なし。

「可決」

議案第2号 常滑市文化財保護審議会委員の委嘱について

生涯学習スポーツ課長：資料に基づき説明。

教育長：何かご質問ございませんか。

委員1：質問ではありませんが、1点目は、この方は50歳代の方ですね。これまでの文化財保護委員は70、80歳の高齢の方がほとんどで、若い人がいるといいと思っていたところで、しかも、女性であるのでとても良いと思いました。2点目は茶道という新しいジャンルで、流派は尾州久田流と馴染みがないものの、逆に希少価値があると思います。また、茶道は、陶芸とも係わってくるので非常にいい方を選んでいただいたと思います。

教育長：他にご質問はございませんか。

委員全員：ありません。

教育長：では、ご承認いただけますか。

委員全員：異議なし。

「可決」

議案第3号 常滑市立学校職員に係る自家用自動車の公務使用に関する取扱要領の一部改正について

学校教育課長：資料に基づき説明。

教育長：何かご質問等ございますか。

委員3：任意保険について、昔の設定だと思えますが、対物200万円は、今では有り得ないと思えます。対物が最低200万円では、車は修理できないですし、無制限で入っていることが多いと思えますので、見直しされた方がよいと思えます。

教育長：原案の修正はできますか。

学校教育課長：今回は原案を認めていただいて、調査をし、改めて付議することとします。

教育長：任意保険で200万円は今ではないのでしょうか。最低でも1,000万円くらいですかね。

教育長：他にご質問はございませんか。

委員全員：ありません。

教育長：では、ご承認いただけますか。

委員全員：異議なし。

「可決」

議案第4号 令和3年度使用小・中学校教科用図書採択について

教育長：それでは、はじめに、令和3年度使用小学校教科用図書の採択について審議を行います。事務局から説明をお願いします。

学校教育課付課長：令和3年度使用小学校教科用図書は令和2年度と同一の教科用図書を採択することになっております。知多教科用図書採択地区協議会においても、令和2年度と同一の教科用図書を承認するよう求めています。常滑市教育委員会におきましても、令和2年度と同一の教科用図書を採択することを承認していただきたいと思えます。

教育長：先ほどの説明は、知多地区が共同採択であることから、5市5町の教育長と、学識経験者・保護者・校長・教頭・教員の代表が委員を務める、知多教科用図書採択地区協議会において協議され、承認されたものであります。それでは、質疑を行います。委員の方、ご質問、ご意見はございませんか。

教育長：それでは、採決に入ります。原案のとおり採択することに賛成の方は、挙手をお願いします。

教育長：全員の賛成を得ましたので、原案のとおり採択することにしま

す。続きまして、令和3年度使用中学校教科用図書の採択について審議を行います。事務局から説明をお願いします。

学校教育課付課長：令和3年度に完全実施となる新学習指導要領に伴う教科用図書の選定となります。知多教科用図書採択地区協議会では研究と採択をすすめ、教科用図書を選定いたしました。

学校教育課付課長：教科用図書の選定理由を資料に基づき説明。

学校教育課付課長：「知多採択地区での共同採択」という趣旨を踏まえ、同一の教科用図書を承認するよう求めています。ご審議・ご承認いただきますようお願いいたします。

教育長：それでは、はじめに「国語」について、ご意見を伺いたいと思います。

委員3：光村図書は、二次元コードがついていて、学習内容に連動した音声や動画などの資料を閲覧できるようになっていました。子どもたちの主体的な学びへの配慮がされている点がよいと思います。

委員1：光村図書に「学習の窓」というページがあり、3領域の学習の基本的な観点について、分かりやすくまとめてあります。さらに、情報について扱う「情報整理のレッスン」「思考のレッスン」を設けて、図解とともに一覧としてまとまっているのもよいと思います。

教育長：「国語」について、他にありませんか。

教育長：それでは、「書写」についてはいかがでしょう。

委員4：どの教科書も鮮明で、朱墨と薄墨を使って図示するなど、わかりやすかったです。中でも教育出版は、丁寧な解説で穂先の動きや筆の運びがわかるように工夫されており、ポイントを拡大して示すなど、理解しやすいと思います。

委員2：教育出版は、各教材の最初に「試し書き」の欄を設け、学習目標を立てることができる点がよいと思います。また、「コラム」や「学習を生かして書く」などのコーナーによって、書道への興味・関心を高められるように工夫されているところがよいです。

教育長：「書写」について、他にありませんか。

教育長：それでは、「社会科のうち、地理」についてはいかがでしょう。

委員1：領土問題については、どの出版社も見開き2ページに取り上げていました。日本文教出版は、「深めよう」や「確認」に問いを示し、より思考力・判断力・表現力を働かせながら学習を進められる構成となっているように感じました。

委員4：本文に関連した地図や写真などの資料は大きめに示されており、

具体的なイメージをもちやすいと感じました。また、何を学ぶのか、どのようなことに着目して学習を進めるのかが、「学習課題」や「見方・考え方」として示されており、よいと思いました。

委員 2：どの教科書も、問題解決学習が行われるように構成されています。さらに、日本文教出版では、「チャレンジ地理」などのコーナーで、さらに深い学びにつながるように工夫されているように感じました。

教育長：「地理」について、他にありませんか。

教育長：それでは、「歴史」についてはいかがでしょう。

委員 3：本文の記述以外の部分にも各社の特徴が見られました。特に、日本文教出版では、今日的な課題の歴史的背景を解説してあり、興味・関心を高め、主体的な学びにつながると感じました。

委員 4：私も日本文教出版がよいと思います。各編・各章の導入に「地図で見る世界の動き」があり、世界の様子を概観した上で日本の歴史を捉えられるようになっていました。世界史との関連が視覚的に理解できるところがよいと思いました。

委員 1：知多カリも問題解決学習の流れを大切に作成していますが、こういった学習に取り組みやすい教科書として、日本文教出版はよいと思いました。

委員 2：日本文教出版の教科書は、各時間に「学習課題」「見方・考え方」を示すなど、社会的な見方・考え方を働かせた学習ができるようになっていたと思いました。問題解決的な学習の進め方が身に付くように構成されていると感じました。

教育長：「歴史」について、他にありませんか。

教育長：それでは、「公民」についてはいかがでしょう。

委員 3：全体のバランスという点では、日本文教出版の教科書がよいと思います。見開き 2 ページで社会における課題について考えたり、話し合ったりすることができる「チャレンジ公民」が工夫されていると感じました。また、「明日に向かって」では、「裁判員裁判」や「まちづくり」、「職業」「年金」「オリンピック・パラリンピック」など将来の生活につながる話題を取り上げて、生徒が社会参画への意識を高められるように工夫されていました。

委員 2：日本文教出版の教科書には、見開き 2 ページの中に「見方・考え方」が示されています。地理や歴史の教科書にもありましたが、この「見方・考え方」や「アクティビティ」を活用しながら、課題を解決することができるよう工夫されていると思います。

委員 4 : 多くの教科書で最終単元が、課題のまとめとなっていますが、特に、日本文教出版では、「私たちの課題」としてレポートの作成について、多くのヒントやポイント、吹き出しなどで丁寧に説明されています。私も日本文教出版がよいと思います。

教育長 : 「公民」について、他にありませんか。

教育長 : それでは、「地図」についてはいかがでしょうか。

委員 3 : 東京書籍、帝国書院の両社とも、自然災害と防災に関する内容が掲載され、資料も充実しており、よいと思います。特に、帝国書院は、インパクトのある大きな地図で地震と火山の分布などを示しており、生徒の興味・関心も高まると思います。

委員 4 : 帝国書院の地図は、ページ内に余裕を持たせており、大変見やすいと感じました。大きくなったことで、広域なつながりを確認できるようになっており、よいと思います。

教育長 : 「地図」について、他にありませんか。

教育長 : それでは、「数学」についてはいかがでしょうか。

委員 1 : どの教科書も、身近な題材を取り上げ、生徒が数学への関心を高められるような工夫がされていましたが、言語活動に関しては、「話し合おう」「説明しよう」「まとめよう」など、取り入れる場面をはっきりと設定している啓林館はよいと思いました。

委員 3 : 啓林館の教科書は、両開きになっており、「自分から学ぼう編」を巻末から学習できるようになっていました。問題の題材も「暗号を解読せよ」や「おにぎりを売ろう」「緊急地震速報」など興味深いものが多く、これなら生徒が楽しみながら主体的に学べると思いました。

教育長 : 「数学」について、他にありませんか。

教育長 : それでは、「理科」についてはいかがでしょうか。

委員 1 : 理科の学習を進める上で、疑問をもち、課題を設定し、仮説を立て、それを確かめるために観察や実験の計画を立て、観察・実験を通して結果を考察し、まとめる。この学習の流れは大切です。教育出版の教科書は、巻頭にある「探究の進め方」にその手順が示されており、折り込み式になっているので、どのページを開いていても見られるように工夫されていてよいと思います。

委員 4 : 教育出版は、キャラクターや吹き出しを多く載せており、対話的な学習にも配慮されていました。知多地域の写真もいくつか掲載されており、生徒にとって身近に感じられるのではないかと思います。また、それぞれの章の始めと終わりに「学習前の私」と「学習後の私」を設け、自分の成長を確認できるよう

になっているところもよいと思いました。

教育長：「理科」について、他にありませんか。

教育長：それでは、「音楽のうち、一般」についてはいかがでしょう。

委員2：どちらの教科書も、各教材で身に付けられる音楽の力が示されていましたが、特に、教育出版の教科書は、「学びのユニット」というページで、それぞれの単元の学びのねらいや手がかりをはっきりと示しています。私も教育出版がよいと思います。

委員4：教育出版の教科書には、多くの曲のページに、関連した美しい写真などが載せてあり、情景をイメージしながら演奏できるように配慮されていました。私は、楽しみながら必要な知識・技能の体得を重視している教育出版がよいと思います。

教育長：「音楽一般」について、他にありませんか。

教育長：それでは、「器楽」についてはいかがでしょう。

委員2：どちらの教科書も、様々な楽器の基礎的な知識や演奏方法が写真や図表を用いて、まとめられていました。特に、教育出版の教科書は、手元を写した写真が大きく、分かりやすかったです。

委員1：私は、教育出版の教科書がよいと思います。ソプラノリコーダーでの演奏も掲載されており、小学校からの系統性も見られました。また、リコーダーの運指表やギターとキーボードのコード表が、巻末に折り込みで掲載されていました。小学校で使用している教科書も教育出版のものなので、この作りは同じで、慣れており使いやすいと思います。

教育長：「器楽」について、他にありませんか。

教育長：それでは、「美術」についてはいかがでしょう。

委員3：私も日本文教出版がよいと思います。教材のはじめに、身に付けたい力を三つの「学びの目標」として記載されていて、何を学ぶのかが分かりやすく、ポイントを意識しながら、主体的に活動できると思います。

委員1：どの教科書も、中綴じの資料が大きくて美しく、インパクトのあるものでした。特に、日本文教出版は、実際に折って立てられるようになっており、屏風の奥行きを実感させられるような工夫がされていて、よいと思いました。

教育長：「美術」について、他にありませんか。

教育長：それでは、「保健体育」についてはいかがでしょう。

委員4：大日本図書の教科書は、写真やグラフ、図などの資料が豊富で分かりやすいと感じました。特に、「自然災害」や「心肺蘇生」については、多くの写真とともに分かりやすく展開されていました。

委員2：東京書籍の教科書は、「学習課題」の前に「見つける」という

導入部分が資料とともに示されていました。生徒自ら課題を見つけて解決していく流れとなっており、よいと思いました。

委員 1：大日本図書教科書も、同じような流れで展開されています。解決の過程で「話し合ってみよう」を設け、話し合い活動を取り入れており、「主体的・対話的で深い学び」が実現できるよう配慮されていると思います。

委員 3：大日本図書の教科書は、「トピックス」や「ミニ知識」など学習内容に関連した知識が取り入れられており、生徒も興味・関心をもって学べると感じました。

教育長：「保健体育」について、他にありませんか。

教育長：それでは、「技術」についてはいかがでしょうか。

委員 2：東京書籍の教科書に「テックラボ」という作業過程のページがあります。手元を写した大きな写真からは、それぞれの作業工程をイメージしやすく感じました。また、作業に必要な技能がすべてまとめてあるので、常に振り返りながら作業でき、生徒のつまずきにも対応できるので、教科書として使いやすいと思いました。

委員 3：東京書籍の教科書の「技術のとびら」や「技術の匠（たくみ）」もおもしろいと感じました。現代の社会生活や科学技術の進歩に関する内容が掲載されており、大変興味深いものでした。

教育長：「技術」について、他にありませんか。

教育長：それでは、「家庭」についてはいかがでしょうか。

委員 1：東京書籍の教科書は、情報量が多いですが、写真とのバランスもよく、とても見やすかったです。実習例のページデザインが統一されていることも見やすさの一因かと思います。資料と本文とのバランスのとれた教科書として、私は東京書籍がよいと思います。

委員 4：私も、東京書籍の教科書がよいと思います。調理実習の例は、短時間でできるものから本格的に取り組めるものまで幅広く紹介されていて、授業の状況に合わせて選択できるように配慮されていました。

教育長：「家庭」について、他にありませんか。

教育長：それでは、「英語」についてはいかがでしょうか。

委員 3：今年度から小学校で英語が教科となり、今後、小学校で教科としての英語を学んだ生徒が入学してきます。そういった意味では、特に、小学校からの接続を丁寧に行えるような教科書を選ぶことが大切であると思います。

委員 1：東京書籍の教科書は、小学校でも使用しているため、ページの

構成なども見慣れています。新入生であっても教科書の見方を理解しているため、使いやすく、最初から戸惑うことなく学習に取り組める点は、よいと思います。さらに、東京書籍は、コミュニケーションの目的や場面、状況を考えるページも設けてありました。構成を考えると、総合的には東京書籍がよいと思います。

教育長：「英語」について、他にありませんか。

教育長：それでは、「道徳」についてはいかがでしょう。

委員3：いじめに関しては、どの教科書も、多くの教材を取り入れています。私は、それらを扱う時期も重要だと思います。学級経営に生かすために、ある程度早い時期に実施するとよいと思いますし、いじめに関する教材が複数あって、時期を置いてたびたび考えられるような構成になっているので、よいと思いました。

委員4：いじめに関するコラムにも、工夫がされていて、教育出版の、見開きを使った大きな写真と詩は心に訴えるものがありました。考え話し合うページもあり、いじめに関する教材のまとまりとして、バランスよく配置されていると感じました。

委員2：教育出版は、文章教材だけでなく、写真やポスター、データから問題をとらえ、考えを深められるような工夫がされていました。問題解決的な学習を取り入れた教材が多くあり、よいと思います。

委員1：考えを深めさせるためには、教師の発問や展開が重要だと考えます。私は「学びの道しるべ」を各教材に掲載している教育出版がよいと思います。他社にも同じようなところがありますが、教育出版が最もシンプルで、考えを深めていくのに適していると思います。また、教材の最初に「導入」の発問もあり、経験の少ない先生にとっても授業を進めやすいと思います。

教育長：「道徳」について、他にありませんか。

教育長：以上で、すべての中学校教科用図書の協議、選定が終わりました。それでは、採決に入ります。原案のとおり採択することに賛成の方は、挙手をお願いします。

教育長：全員の賛成を得ましたので、原案のとおり採択することにします。

教育長：ご審議、ご承認いただきありがとうございました。それでは、常滑市教育委員会としましては、知多教科用図書採択地区協議会の答申を承認し、教科用図書を採択したことを、報告させていただきます。ありがとうございました。

「可決」

- ・教育委員（会）行事連絡（7月～9月）
学校教育課長より資料に基づき説明。

「了承」

9 閉会 午後2時30分

本会の議事次第を証するため次の者署名する。

令和2年8月20日

委 員

調整者